

## 高浜発電所3号機の蒸気発生器伝熱管の施栓履歴

	A-蒸気発生器 (3,382本)	B-蒸気発生器 (3,382本)	C-蒸気発生器 (3,382本)	合計 (10,146本)	施栓理由 ( )内は、実施した対策
使用開始前	0	0	1	1	製作時の傷
第4回定検 (H1.10～H2.1)	7	12	4	23	振止め金具部の摩耗減肉
第5回定検 (H3.2～H3.5)	1	1	0	2	振止め金具部の摩耗減肉 (振れ止め金具の取替実施)
第9回定検 (H8.3～H8.6)	0	1	1	2	健全管の抜管調査
第12回定検 (H12.2～H12.4)	1	3	0	4	高温側管板部の応力腐食割れ
第13回定検 (H13.6～H13.8)	5	7	5	17	高温側管板部の応力腐食割れ (ショットピーニング施工)
第15回定検 (H15.12～H16.3)	94	110	107	311	旧振止め金具部の摩耗減肉 ※新方式のECT採用によるもの
第21回定検 (H24.2～H28.2)	0	0	1	1	高温側管板部の応力腐食割れ
累積施栓本数	108	134	119	361	
[施栓率]	[3.2%]	[4.0%]	[3.5%]	[3.6%]	

○蒸気発生器1基あたりの伝熱管本数: 3, 382本

○定検回下の年月は、解列～並列

○安全解析施栓率は10%

(伝熱管の施栓率が10%の状態において、プラントの安全性に問題がないことが確認されている)